

## アイスブレイク実施例②

- ◆参加者 : 大学生の訪日研修 36 名。参加者の国籍はタイ、シンガポール、フィリピン、インド、スリランカ、アゼルバイジャン、ロシアの8カ国。  
(日本語レベルは初級修了程度～日本語能力試験 2 級程度)

- ◆日時 : 来日後 2 日目 14:30～16:00

### ◆活動の流れ

#### ①全員で輪になる。

今の気持ちなどを聞き、緊張を緩和させる。全体で輪になって地面に座ることで一体感が生まれる。

#### ②並び替えゲーム

5つのグループに分かれる。ファシリテーターの指示に従い、「名前のアイウエオ順、来日にかかった時間順、家族の多い順」などに並び替え、その速さを競う。並び終わったらファシリテーターは、適宜 1 人ずつ学習者に答えを聞き、全体でシェアする。



#### ③研修の先行きを全員で占うゲーム

下に線を5本書き、凶～大吉まで書いた札を置いておく。ファシリテーターの指示(例:好きな番号だけ右へ進む)にしたがっていき最終的に全員、「大吉」になる。



#### ④人間椅子ゲーム

男女に分かれ、人間イスを作る。

信頼関係を築くためのゲーム。



#### ⑤4つの隅に分かれよう

趣味なら「スポーツ」「音楽」「旅行」「読書」など、4つの選択肢を作り、部屋の4つの隅に該当する学習者が集まる。集まったら、そのメンバーで少し話す。テーマを変えて、数回行う。



#### ⑥輪になって座る

もう一度全員で輪になって座る。友達ができたか、名前を覚えたか、助け合える仲間ができたか等を確認する。